



地震が起きた後は…

地震後の建物の危険度が分かります！

大きな地震が起きると建物は少なからずダメージを受け、倒壊は免れていても地震に対する強さが弱まっている可能性があります。弱くなった建物は、その後引き続き起こる地震によって倒壊したり部材が落下したりして人的被害を起こしかねません。このため、そのまま家にいていいのか、避難所に避難した方がいいのかなどを判断するために、救命・救急・消防活動と並行してできるだけ速やかに応急危険度判定を行う必要があります。

地震で被災した建物は、市が国や関係団体などと連携して派遣する被災建築物応急危険度判定士が、倒壊する危険性があるかどうかを判定します。調査の際にはご協力をよろしくお願いいたします。

※り災証明のための被害認定調査とは異なります

建物の出入り口などに張られています！



▲熊本地震後に「危険」と判定された建物

防災の ススメ

「もしも」に備えを！

■防災対策課 ☎57-8501

判定結果は3種類！



この建物は
使用可能です



この建物に立ち入る
場合は十分に注意
してください



この建物に立ち入る
ことは危険です

物部川の防災情報をチェックして命を守ろう！

台風等による大雨で、いつ大きな水害が発生するか分かりません。あらかじめ近くの川の危険性を知っておくことが重要です。

災害時の避難行動に役立つ情報が分かるホームページ等をご紹介します。一度、閲覧・登録をして、水害に備えましょう！

1. 川の水位、雨量等を知るには

川の防災情報 検索

2. 堤防決壊に備え浸水範囲を知るには

浸水想定区域図 検索

3. 他市町村の避難場所を知るには

わがまちハザードマップ 検索



お出かけ時にも
チェックしよう！



市内避難場所一覧はこちら！

携帯電話・スマートフォンのバーコードリーダーで読み取って一覧をダウンロードしてください。
(一覧はPDFファイルです)



パソコンからは

香南市 避難場所 で検索！

ウェブ上の地図で位置を確認することもできます



シュノーケル教室 -YASU海の駅クラブ- 8/3(水)

海の中にはどんな世界が広がっているんだろう？小学3年生から中学1年生の25人がシュノーケルマスクとライフジャケットを身に付け、夜須町大手の浜に広がるサンゴ礁の世界へ行ってきました。

好天気が続いた今年の海は透明度が抜群。海の中を覗き「青い魚！縞々のもおる！」と目を輝かせる子どもたち。夏の日記に色鮮やかな1ページが加わりました。



▲さあ海の中を覗いてみよう！何が見えてくるかな？

キャンドル教室 -のいち中央公民館- 8/7(日)



▲飾り付けがしっかりくっつくようにコーティングしてもらいます



①牛乳パックにろうを流し込んで
②冷やして固めて
③飾り付けて出来上がり♪

キャンドルアーティストの藤岡さわさん(香美市)を講師に迎え、オリジナルのキャンドル作りに挑戦。数種類の「ろう」を使い、形にしていきました。

ランタンキャンドル作りでは、花や虫などでデコレーションしていく子どもたちの自由な発想と器用さに、大人たちもびっくり。世界にひとつだけの素敵なキャンドルができあがりました。

アイシングクッキー教室 -夜須中央公民館- 8/9(火)



▲慎重にね〜！とても真剣です

5種類の動物型のクッキーに砂糖と卵白をまぜて着色したアイシングクリームをぬって、子どもたちだけのオリジナルクッキーを作りました。

子どもたちはいろいろな色のクリームを自由に使い、細かい作業を真剣な顔で取り組み、出来上がるとすぐに自分が作ったクッキーを美味しそうに食べていました。